

【三重大学附属病院における高校生支援】

かがやき特別支援学校では、平成27年より本校のセンター的機能として、大学病院の高校生については、在籍する高等学校との連携により、オンラインを活用するなどして、病状に応じた授業方法で高校生支援を実施してきました。

しかしながら、在籍する高等学校での単位取得、進級や卒業することに課題が残りました。

【院内教室「高等部」の設置】

現行の高校生支援の課題を解消することや入院中の高校生が積極的に治療できる学習環境を整備することを目的として院内教室「高等部」が設置にされました。大学病院に入院する高校生が希望する場合、かがやき特別支援学校高等部へ編入学ができるようになりました。

このことにより、三重病院に入院する高校生と同様、かがやき特別支援学校に在籍できることとなります。

【院内教室「高等部」の設置概要】

項目	内容
教育課程	<ul style="list-style-type: none">・ 高等学校に準ずる教育課程（普通科）を編成・ 9教科40科目から学年、文理選択による履修・ 重複課程を編成
校時	<ul style="list-style-type: none">・ 緑ヶ丘校と同様とする (1時間50分、6時間/日、30時間/週)
授業形態	<ul style="list-style-type: none">・ 対面授業と同時双方向型遠隔授業の混成・ 緑ヶ丘校（津市大里）と大学病院（津市江戸橋）をインターネット接続・ 同一教員による同一授業を複数個所（本校教室・院内教室・病室）で同時展開
運用開始	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年4月1日